

稲作情報 中生収穫号

黒部市
黒部市農業技術会議

主力品種「コシヒカリ」は、いよいよ刈取り時期を迎えます。今年、出穂後の高温の影響で、コシヒカリの成熟は平年より早まっています。今後も平年より高温が続くと予報されていることから、刈遅れによる胴割米の発生が懸念されます。今後は、ほ場ごとの籾の黄化状況や、気象情報をこまめに確認し、適期刈取りを徹底しましょう。

水管理

- ・ 収穫の5～7日前まで間断かん水を行う。特に、フェーンが予想される場合は、事前に入水しましょう。

刈取り

1 適期刈取り

コシヒカリは、「**籾黄化率80%**」(右図参照)を目安に刈取りを始めましょう。

【刈り取りの目安】(平坦地)

移植	出穂期	刈取始め	刈取終り
5月上旬	7/28頃	9/2頃	9/6頃
5月中旬	8/1頃	9/6頃	9/10頃
5月下旬	8/5頃	9/11頃	9/15頃

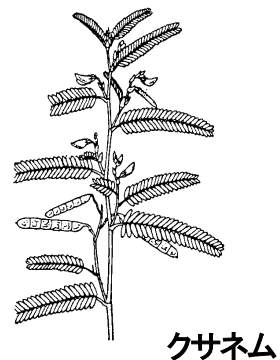
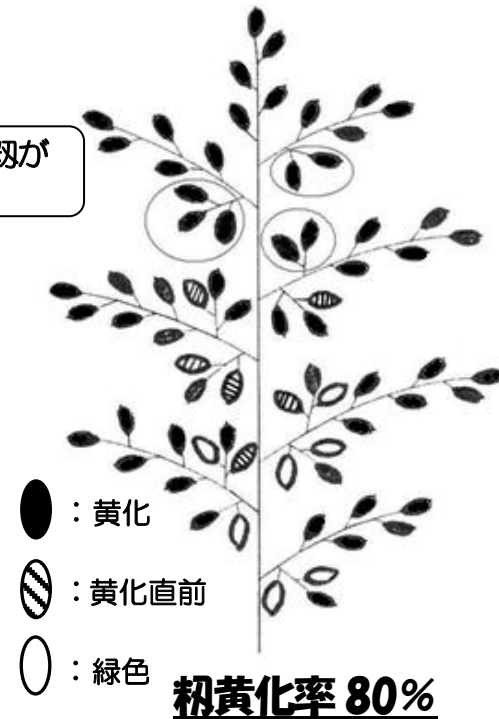
- 注1) 刈取始めは「籾黄化率80%」(積算気温950℃)
刈取終りは「籾黄化率85%」(積算気温1,050℃)に達すると見込まれる日となっています。
- 注2) 生育状態や、今後の気象により、刈取適期は変わる可能性があります。

刈り取り適期札を参考に、刈取日を決めましょう!

2 玄米への異物混入の防止

- ① 刈取りの前に必ずクサネム等の雑草を抜き取る。
※クサネムの種子は調製段階で取り除けません!
- ② 隅刈りの稲株から小石が入らないように注意する。

平均的な穂の円内の2次枝梗籾が黄化した頃が刈取始め



異品種混入を防止するため、作業前に、コンバインや乾燥機などの清掃・点検を実施して下さい。

乾燥

～ 玄米水分は14.5～15.0%で均一に仕上げる ～

1 ヤケ米の発生防止

刈取り後、4時間以内に乾燥機へ張り込み、送風する。

2 胴割米の発生防止 ～急激な乾燥は厳禁～

胴割米を防ぐため、乾燥速度は0.6%/hrを超えないようにする。また、張り込み時の籾水分が20%未満の場合は、送風温度を基準より5℃低く設定し、逆に籾水分が25%以上の場合は、張り込み後、2～3時間常温で通風してから、基準温度より5℃低く設定する。

3 過乾燥米(水分14.0%未満)とならないように!

- ① 玄米水分が17%以下になったら、自動水分計にたよらず、手動水分計でこまめに測定する(15～20分間隔)。
- ② 青米の混入割合によって、乾燥機の停止水分を正しく設定する。

【乾燥機の停止水分の目安】

100粒中の青米数	乾燥機の停止水分	乾燥機停止後の水分の変化
0～5粒	15.0～15.5%	乾く(-0.5%)
6～10粒	14.5～15.0%	ほとんど変わらない
11粒以上	14.0～14.5%	もどる(+0.5%)



- ③ 水分が高く、再度乾燥する場合は、低温(室温+5℃)で行い、手動水分計で測定して仕上げる。

調製・出荷

1 肌ずれ、モミ混入の防止

籾の温度を十分に冷まし、全体の水分を均一にしてから、籾摺りを行う。脱ぶ率80～85%になるようにゴムロール間隙を調整する。

2 くず米・未熟米の完全除去

1. 9mmのふるい目を使用するとともに、選別機の能力に応じた適正流量を厳守して、選別を徹底する。

3 紙袋込み重量で30.5kgとし、過不足の無いように!

4 栽培管理記録とGAPチェック票を出荷申込み時に提出して下さい。

モミ混による格下げが増えています。事前にローラーを点検しましょう。

秋の農作業安全運動展開中 8月20日～10月20日

コンバインの作業事故に注意しましょう!